

株式会社エピグノを持分法適用関連会社化

～ 医療機関における人材管理のDX化を推進～

エムスリー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：谷村 格、URL：<https://corporate.m3.com/>、以下「エムスリー」）は、医療機関における人材管理のDX化を推進するHRテックベンチャーである株式会社エピグノ（本社：東京都港区、代表取締役社長：乾 文良、URL：<https://www.epigno.jp/>、以下「エピグノ」）に対して、社内CVCファンド「1人1円ファンド」を通じて資本参加し、エピグノを持分法適用関連会社化したことをお知らせいたします。

1. 背景

エムスリーは、日本の医師の9割にあたる30万人以上が登録する医療従事者専門サイト「m3.com」を運営し、製薬会社向けマーケティング支援サービスや治験支援サービス等を提供しています。昨今は、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、オンラインを活用した診療や服薬指導の推奨など、医療現場におけるDX化の推進に取り組んでいます。また医療従事者や医療機関を対象としたサービス分野では、キャリアソリューション事業において医師・薬剤師向けの求人求職支援サービスの展開を進めるとともに、サイトソリューション事業において医療機関の運営サポート事業や訪問看護事業等を行っています。

エピグノは、医療・介護機関における人材管理DX化ツール「エピタルHR」「エピタク」の開発・販売を行うHR SaaSベンチャー企業です。本サービスを通じて、スタッフのスキルや評価、履歴書や研修履歴といったありとあらゆるスタッフ情報を一元的に管理し、各スタッフの見える化を行うことで、最適な教育や評価、組織への配置を実現します。さらに、各スタッフのエンゲージメント・モチベーション状態を見える化し、人材マネジメントを改善していくことで、組織の活性化や定着率の向上、最終的には医療・介護のクオリティー向上を実現します。また、独自開発のAIアルゴリズムによるシフト自動作成により、業務時間を削減するとともに、本来医療・介護従事者にしかできない患者・利用者のケア業務に注力できる環境を実現します。既に東北大学病院や千葉大学医学部附属病院をはじめとした医療・介護機関に導入されており、今後も医療現場の声を製品開発へ反映しながら、さらなる導入拡大を目指します。

2. 本取組みにおいて期待されるシナジー効果

① サービス展開のさらなる拡大・加速

エムスリーグループがキャリアソリューション事業やサイトソリューション事業を通じて培った医療機関向け人材マネジメントに関連するサービスの知見及び営業網を活用し、単なる営業連携にとどまらず、採用ニーズの捕捉から採用支援・入職後の定着サポート・スタッフ管理までを一気通貫で支援するソリューションとしてのサービス提供の体制を構築します。

②医療・介護人材のプラットフォーム構築をはじめとした提供価値の拡大

エムスリーグループの各事業の運営を通じて蓄積した医療業界におけるノウハウや、豊富な事業開発分野の経験を活用し、医療・介護施設における人材マネジメントのデジタル化、医療・介護人材のプラットフォーム構築や、新サービスの開発などによる提供価値をさらに拡大させてまいります。

<エピグノ製品画面一例>



■会社概要

【名称】株式会社エピグノ

【設立】2016年9月

【所在地】東京都港区六本木 6-8-10

【URL】<https://www.epigno.jp/>

【代表取締役社長】乾 文良

【事業内容】医療機関向けマネジメントシステムの提供